こどもとしょかんだより　1月号

2023.1.5 発行

1がつの
テーマえほん

月	火	水	木	金	土	日
1 休館日	2 休館日	3 休館日	4 休館日	5 ☆	6 おはなし会	7
8 休館日	9	10	11 ちゃいるど/わらべうた/おひざ	12 ☆	13	14
15 休館日	16	17	18 ちゃいるど たいむ	19 ☆	20 おはなし会	21
22 休館日	23	24	25 ちゃいるど/わらべうた/おひざ	26 ☆	27	28
29 休館日	30	31				

☆の日は、19時まで開館しています
※12/28～1/4は年末年始のためお休みです

〇わらべうたの時間（0さいから親子で）　毎月第２・４木曜日　午前10時30分～
〇おひざにだっこの絵本の時間（2さいから親子で）　毎月第２・４木曜日　午前11時～
〇おはなし会　毎月第１・３土曜日　①午後２時～（３さいから）②午後２時30分～（小学生）

ふくぶくろ
えほん福袋、あります！

中はあけてのおたのしみ♪中央図書館では、えほん福袋を行っています。
どんな本が入っているかわからない、あたらしい本と出会えるかもしれない、
そんなドキドキ感を　ぜひ　たのしんでみてください♪

期間：1月5日（金）から　※福袋がなくなり次第終了
場所：中央図書館　こどもとしょかん

しんねん　さいしょの　うんだめしをしてみませんか？

君津市立中央図書館：〒299-1152　千葉県君津市久保2-13-3　TEL0439-52-4646

たつどし
ことしは“辰年”！
りゅう　え　と
竜・干支のえほん

「十二支のはじまり」（E1-Eフタ）**岩崎　京子∥文　二俣　英五郎∥画**
教育画劇

ある としのくれ、 かみさまはどうぶつたちに“しょうがつの あさごてんに くるように。きたものから 十二(じゅうに)ばんまで じゅんばんに一(いち)ねんずつ、そのとしのたいしょうにする“と おふれをだしました。どうぶつたちは、じぶんが一ばんのりになるんだと はりきってでかけていきました。

「まゆとりゅう」（Eフリ）**富安 陽子∥文 降矢 なな∥絵　福音館書店**

つめたいはるのあさ、やまんばかあさんと まゆは てづくりのジャムやおさけやほしきのこが はいった でっかい きのたるをようういしました。きょうは、おきゃくさまが くるひ。3ぼんすぎのしたにたるを はこぶと、“ドン ゴロン ゴロン ドドン ゴロン“というおとがしてでっかいりゅうが やってきました。

「ほしになったりゅうのきば」（E アカ）
君島 久子∥再話 赤羽 末吉∥画　福音館書店

あるむらに「こどもがほしい」といいくらしていた じいさまとばあさまがいました。あるひ、山(やま)からおおきな石(いし)がおちてきて、中(なか)からおとこの子がでてきました。ふたりが“サン（えいゆう）”となまえをつけて たいせつにそだてると、こどもは りっぱなわかものにそだちました。あるとき、みなみの山にすむ 二ひきのりゅうのけんかで、むらの上に天(てん)のさけめができてしまいます。

～ほかにもいろいろ～
『十二支のしんねんかい』(E1-Eヤナ) みき つきみ‖文 柳原 良平‖画 こぐま社
『十二支のお節料理』(Eカワ)川端 誠‖作 BL出版

わらべうた

でんでらりゅうば　でてくるばってん
　でんでられんけん　でーてこんけん
こんこられんけん　こられられんけん
　こーんこん

♪でんでらりゅうば

おはなしのほんだな

1・2・3年生むけ

「おいしい魚（さかな）ずかん」（KC2-664.6）
上田勝彦／監修　WILL こども知育研究所／編　金の星社

マグロやサバ、エビなど、わたしたちが食（た）べている魚がどんなすがたをしているか、どんなところにすんでいるかしっていますか？この本には、いろんな魚のおいしさや、おもしろいくらしがしょうかいされています。

4・5・6年生むけ

「楽しいスケート遠足」（K933.7 フア）
ヒルダ　ファン　ストックム／作　絵　ふなと　よし子／訳　福音館書店

双子（ふたご）のエベルトとアフケのクラスは、一日がかりのスケート遠足にいくことになりました。途中（とちゅう）であったかいココアを飲んで休憩（きゅうけい）したり、絵かきさんの絵をのぞいたりしながら進んでいると、先頭をすべっていたエベルトが、割（わ）れた氷の中に落ちてしまいました！

パパ・ママ・先生へ

よみきかせにおすすめの絵本

「かさじぞう」（E アカ）瀬田　貞二／再話　赤羽　末吉／画　福音館書店

おじいさんが、大みそかの日に編み笠を売りにいきましたが、さっぱり売れません。そこで雪をかぶって寒そうなお地蔵様に、編み笠をかぶせて帰ってくると、明け方に「よういさ　よういさ　よういさな」とそり引きの声が聞こえてきて……。昔話の定番絵本です。5歳くらいから。

「おもち」（E2-E ヒコ）彦坂　有紀・もりと　いずみ／作　福音館書店

火鉢の網の上に、角餅や丸餅をのせて、焼いていきます。だんだんとお餅が焼けて、ぱりぱり、ぷくぷくとお餅が膨らんでいく様子が絵と言葉で丁寧に描かれています。2歳くらいから。

○新刊図書（しんかんとしょ）ピックアップ!○
～１２月にあたらしく入った本～

○「みどりいろのつりがね」（E ホル）オトフリート　プロイスラー／作
ヘルベルト　ホルツィング／絵　武本　佳奈絵／訳　好学社

○「ぼくはなんのほん?」（E ラベ）カロリーナ　ラベイ／著　はせがわ　けい／訳
光文社

○「プテラノドンのそらとぶいちにち」（E 1-E スズ）竹下　文子／文
鈴木　まもる／絵　偕成社

○「うせものがかり　なくしたもの、見つけます。」（K913.6 ホシ）
ほしお　さなえ／作　pon - marsh／絵　ポプラ社

○「ひみつだけど、話します」（K 913.6 ホリ）堀川　理万子／作・絵
あかね書房

○「おいしく!きれいに!魚の食べかたずかん　1～2」（KC6 596.8）
小倉　朋子／監修　汐文社

○「農はいのちをつなぐ」（Y3 610.4 ウネ）宇根　豊／著　岩波書店

ほかにもたくさんあたらしい本が入っています。
気になる本があったら、図書館（としょかん）の人にきいてみてくださいね♪